

会長のコラム

皆さん、お久しぶりです。浦尾です。

ありがたいことで、私の体調を気にしていただく声を数多く聞いていますので、今回は先にその話を。

6月の始めにPET検診（がんの検査）を受けて、胃がんが見つかりました。
ステージIVと云われる手遅れの一步手前の段階で、6月末に全摘出手術を受けました。
現在5ヶ月経過して手術後の経過は順調ですが、

（体重は20kg位落ちて、ちょっと貧相になりましたケド）・・・ソフトバンクの王さんみたいな感じ。
再発を抑えるための抗がん剤が相当に体力を蝕んでいます。
今後は、この状態で上手く付き合っていくしかありませんが、体力は落ちても眼光是衰えていませんのでご安心を。
皆さんも、身体には十分気を付けてください。色々な意味で、本末転倒にならないようにして下さいね。

さて、前期（～2011年10月）の大成丸ですが、4年前の原油高騰、
3年前のリーマンショックに続く大嵐の中を航海してきました。

売上は、32億7,000万円で前年比 114.6% の驚異的な伸張で一気に4億円以上の上乗せをしておりますが、
外因（震災の影響であまり騒がれませんでした。燃料の値上がり分
約5,000万円。大手顧客の値下げ分だけで 約6,000万円。
合計で 約1億1,000万円。）があまりにも大きく、打つ手及ばず 2,000万円弱の赤字となりそうです。

燃料の動向は誰もが予測できない世界状況ですが、前期に引続き、変革を進めていくしかありません。

もう一つ、今後の「大成丸」の航路について。

皆さんは「大成丸」の中に居るので、なかなか気が付かないと思いますが、
従業員300名以上、売上30億円以上と云うのは、「大企業」と呼ばれる範疇に入ってしまった。

また、これまでの伸張を見れば、「急成長」と呼ばれる歩みをしてきています。
急成長企業には一般的によくあるパターンですが、残念ながら当社もそれにもれず、
組織や色々な体系、管理職の育成などが追いついておりません。

「大成丸」の船底が錆びているのをそのままにして航海し、
左右のスクリューがばらばらに動いて方向がズれている事も承知で、この荒天を突き抜けようとしていました。

今後、売上については当社の意図とは別に、社会からの要望として増加していきます。
併せて、仲間・車両もさらに増えていきます。

しかし、当社の重点指針としては安定期を目指し、内部の統制を優先させます。
この荒天の中での修復作業ですから、困難なことは承知です。
ただ、皆さんの将来を安定させるためには、「今」やっけて行かなければならないことです。

では、「具体的には何をすればいいの？」と云う話ですが、
会社からの変革の内容について、皆さんの「声」をあげてください。
ただ、否定的な話だけではなくて、現場での代替案をお願いしますね。
出来る限り「声」を吸上げて行こうとは思っておりますが、「全体最適」を目指していますので、宜しくお願いします。

皆さんに耳障りの良い話は、なかなか出てきませんが、決して悪い将来へは向かっておりません。
辛抱する期間が長く続いておりますが、永遠ではありません。
「仲間」と共に、頑張りましょう。